

タグラグビー 簡易ルール

【得点の仕方】

攻める側は、ボールを持って走ったり、パスをしながら前へ進んでいきます。
相手のゴールラインを越えたインゴールまでボールを運べたら1点となります。

【守り方】

ボールを持って走ってくる人を、守る側は「タグ」をとることで止めることができます。
左右どちらかのタグを取り、そのタグを頭上に掲げ「タグ！」と大きな声でコールします。

【タグを取られたら】

タグを取られた人はすぐに走るのをやめ、できるだけ早くパスをしなければなりません。
(目安は3歩以内にパス)
タグを取った人は取ったタグを手渡しで返すまで、取られた人は取られたタグを返してもらって腰につけるまでゲームに参加できません。

【パスの仕方】

パスはいつでもかまいませんが、ボールを前に投げてはいけません。
真横か後方へのパスになります。
※前へ投げてしまったら反則となり、その地点から相手チームのフリーパスから再開

【タッチラインの外にでたら】

ボールを持っている人がタッチラインを踏んだり越えたり、パスをしたボールがラインの外に出たり、ボールを外に出してしまうと相手チームのボールになります。
(サッカーと同じですね)
再開のフリーパスもゲーム中と同じで前へは投げられません。

【前へ投げってしまったら】

パスを前に投げてしまうと反則となり、その地点から相手チームのフリーパスで再開
再開するときのフリーパスも前へは投げられません。

【相手にぶつかったら】

タグラグビーでは全ての身体接触は禁止となります。
例えば、タグを取りにくる手をはらう、ぶつかっていく、相手をつきとばす、相手をつかむ…
など、相手と接触することは全て反則となります。
また、手を大きく広げて守るのも身体接触の原因になるので禁止です。